

# 2,771万円を追加補正 総額68億6,571万円となる

一般  
会計

口蹄疫の  
感染防止対策  
などに

## 補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは、
    - ・ 地デジ放送移行にともなう共聴施設の整備補助
    - ・ ニコニコマタニティライフ応援事業の追加
    - ・ 口蹄疫の感染防止対策費補助
    - ・ 農業者に対する農業機械の購入補助など
    - ・ 新たな米政策導入にともなう激変緩和措置
    - ・ 住宅需要拡大促進事業補助金への追加
    - ・ 赤坂深山線道路改良請負費の減額
    - ・ 公葬にかかる費用
    - ・ 公民館分館の建設費補助金
    - ・ 林業災害の復旧工事費の追加
- などで、財源は国県支出金、地方債、繰越金などで対処します。
- |       |       |
|-------|-------|
| 417万円 | 800万円 |
| 180万円 | 170万円 |
| 105万円 | 181万円 |
| 625万円 | 200万円 |
| 300万円 |       |
| 700万円 |       |

## 質疑

### ■白鷹町水田農業 振興対策の内容は

**議員** 白鷹町水田農業振興対策は、3月議会での請願採択を受けてのものと思いますが、その内容と考え方を伺います。

**当局** 転作奨励金は全国一律で減額されましたが、地域特産作物推進事業補助金として激変緩和措置を行うものです。

### ■地区公民館の館長 代理の交代経過は

**議員** 地区公民館の館長代理の辞職と新任者についてその経過と選考の方法を伺います。

**当局** 荒砥地区公民館の館長代理から4月に辞職願が出されました。後任の館長代理を公募するにあたっては、緊急を要することや任期が来年3月末までで短いことから、教育長の委任事項ということもあり面接によって採用しました。新任者は6月から勤務しています。

## 平成22年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	2,771万円	68億6,571万円
特別会計	170万円	16億3,341万円
国民健康保険		

### ■荒砥高校存続に 向けての行動は

**議員** 県の高校再編検討委員会の答申が出され、県教育委員会が方向性を検討しています。荒高の存続を願う白鷹町としては思いきった行動が必要だと思えますが、考え方を伺います。

**当局** 教育委員会だけでなく、町当局や地域の方々と力を合わせての行動は必要だと思っています。入学者の確保は前提条件ですが、教育的・地域づくりの観点から、町が一丸となって行動や要望をしていきたいと考えています。

### ■過疎振興計画と 町民意識は

**議員** 過疎振興計画は12月議会で議決の予定としています。保育園や学校の統合問題を含めて公共施設の全体配置についての計画は、それまでに住民の理解を得る考えなのか伺います。

**当局** 6年間の過疎振興計画は、保育園の将来ビジョンや小中学校統合の方向性については基本的に尊重していきます。いろいろな課題に関しては地域の方々と話し合いのなかですべていく考えです。



荒高生ボランティア